



## はじめに

金沢市は、金沢の財産である優れた個性や魅力を磨き高めると同時に、都市基盤の充実を図り、市民本位、市民主体の潤いある市民生活をいっそう豊かで安定したものとしていくため、平成7（1995）年に「金沢世界都市構想」を策定しました。

そして、構想の基本テーマである「世界の中で独特の輝きを放つ都市づくり」、「住む人一人ひとりの幸せをめざす都市づくり」を基本に、平成8（1996）年度を初年度とする「金沢市新基本計画」をもとに市政運営にあたってきました。

平成17（2005）年度をもって、この計画が終了しますので、平成18（2006）年度を初年度とする今後10年間の行政運営の指針となる第2次基本計画を策定しました。

新しい計画は、構想の3体系である「高次都市機能を整える」、「個性を磨き高める」、「豊かな人間環境を築く」を継承しつつ、今後めざすべき新たな目標として、「元気なまち・金沢をつくる」、「美しいまち・金沢をつくる」、「安心して暮らせるまち・金沢をつくる」を掲げました。そして、この3つの目標を実現するために、新たに、課題ごとに施策を重点化、総合化した10の重点プロジェクトを設定し、庁内横断、公私協働の体制で取り組みを進めてまいります。



平成18年3月  
金沢市長  
山出 保